

令和7年8月20日(水)
令和7年度第1回東京都生活習慣病検診管理指導協議会がん部会



資料 3

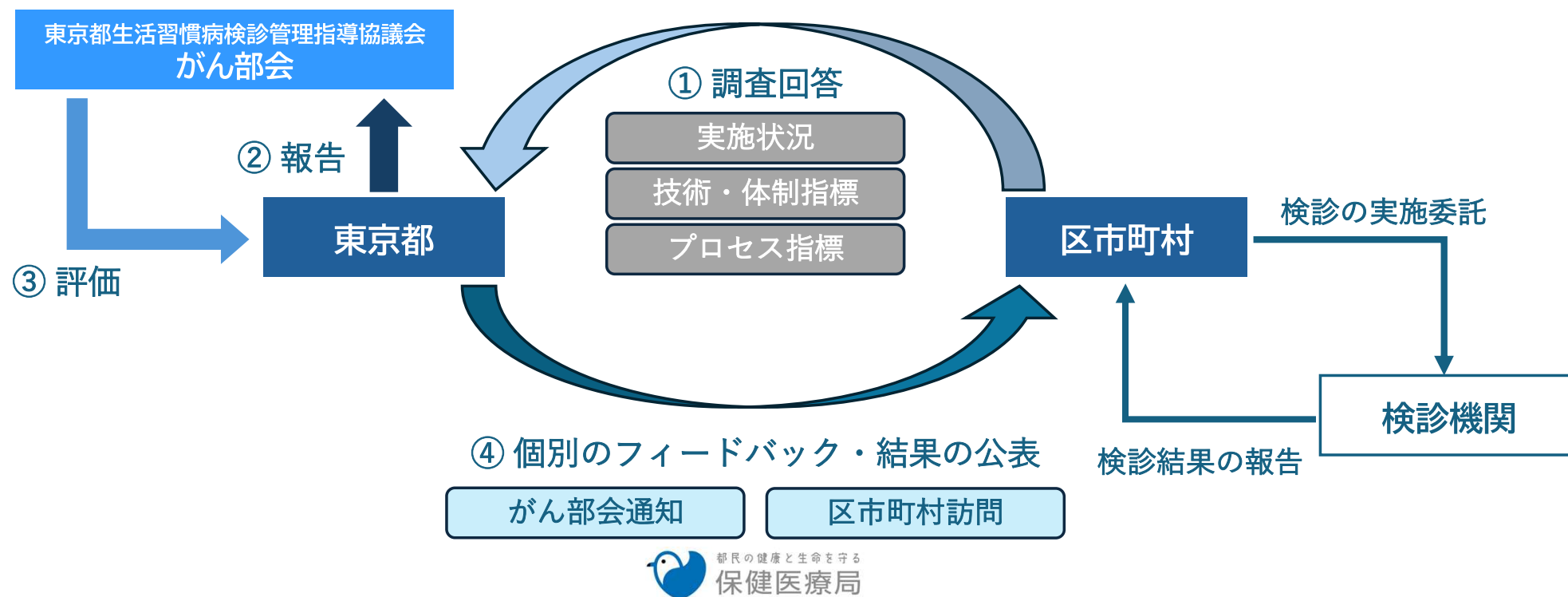
令和7年度 東京都がん検診精度管理評価事業の概要について

東京都保健医療局保健政策部
健康推進課成人保健担当

令和7年度 東京都がん検診精度管理評価事業の概要について(1/15)

1 事業の目的・全体像

区市町村が行うがん検診の実態（実施状況/技術・体制指標/プロセス指標）を把握し、
精度管理の評価を行うことにより、より精度の高いがん検診の実施に寄与することを目的とする



令和7年度 東京都がん検診精度管理評価事業の概要について(2/15)

2 今年度事業の変更点

- 変更点 1 市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査の調査内容変更 ▶ p. 3
- 変更点 2 市区町村用チェックリスト実施状況の評価基準の改定
(※今年度第2回がん部会で検討) ▶ p. 7
- 変更点 3 がん部会通知（精検受診率）における評価基準の改定
(※資料4で検討) ▶ p. 8
- 変更点 4 区市町村別精度管理評価事業結果シートの書式変更
(実施状況/プロセス指標/技術・体制指標) ▶ p.10~13
- 変更点 5 とうきょう健康ステーションのダッシュボード化 ▶ p.14

令和7年度 東京都がん検診精度管理評価事業の概要について(3/15)

3 調査概要

	実施状況	技術・体制指標		プロセス指標
調査目的	指針に基づく検診及び 指針外検診の実施状況の把握	検診の質を確保するための 「技術・体制指標」の把握		検診の質を確保するための 「プロセス指標」の把握
調査名称	がん検診の実施状況調査	市区町村におけるがん検診 チェックリストの使用に関する実態調査		プロセス指標調査
調査主体	東京都 (帝京大学大学院公衆衛生学研究科へ実施委託)	国立がん研究センター (都内自治体の取りまとめは東京都が実施)		東京都 (帝京大学大学院公衆衛生学研究科へ実施委託)
実施時期 (予定)	9月下旬～10月中旬	先行調査	10月下旬～11月中旬	9月下旬～10月中旬
		再調査	1月上旬～1月中旬	
対象年度 ・調査内容	◆ 令和7年度実施分 - 指針に基づくがん種（胃・肺・大腸・子宮頸・乳）について正しい検診方法・対象年齢・検診間隔にて検診を実施しているか - 指針外のがん種を実施しているか	◆ 令和7年度実施分 - がん検診実施体制整備に関する調査 ◆ 令和5年度実施分 - プロセス指標把握に関する調査 変更点 1 ※令和6年3月に改正された市区町村用 チェックリストに基づく調査		◆ 令和6年度実施分 - 検診受診率 ◆ 令和5年度実施分 - 検診受診率 - 要精検率 - 精検受診率、精検未受診率、精検未把握率 - がん発見率、陽性反応適中度

令和7年度 東京都がん検診精度管理評価事業の概要について(4/15)

4 調査票・回答方法

がん検診の実施状況調査	市区町村におけるがん検診 チェックリストの使用に関する実態調査	プロセス指標調査
- 実施の有無・検診方法・検診方式対象年齢・受診間隔・受診機会の有無を回答する様式に回答 - 調査対象は、指針に基づく５つのがん種と指針外のがん種	- 国立がん研究センターの調査システムに回答 - 市区町村用チェックリストに沿った設問に「はい」「いいえ」で回答 - 調査対象は、指針に基づく５つのがん種(胃・子宮頸は検査方法別)のみ	- 前々年度及び前年度のがん検診結果を収集し、プロセス指標を算出する様式に回答 - 国が実施している「地域保健・健康増進事業告」から内容を転記可能 - 調査対象は、指針に基づく５つのがん種のみ
詳細は資料３－４を参照		詳細は資料３－５を参照

令和7年度 東京都がん検診精度管理評価事業の概要について(5/15)

5 評価・個別のフィードバック

がん部会通知

東京都がん検診精度管理評価事業における 生活習慣病検診管理指導協議会がん部会の意見及び評価について (通称：がん部会通知)

- 調査結果にもとづき、精度管理向上に向けた意見及び評価を
各区市町村へ個別に通知
- 指標に沿って3種類の通知を発出
 - ① 指針外検診の実施状況
 - ② 市区町村用チェックリストの実施状況
 - ③ 精密検査受診率
- 年度当初に開催する区市町村がん検診事業担当者連絡会において、**事業の概要・意義を説明の上で順次発出**

7 保 医 保 健 第 6 5 号
令 和 7 年 5 月 8 日

●● 区保健衛生主管部長 殿

東京都保健医療局保健政策部長
小 竹 桃 子
(公印省略)

令和6年度東京都がん検診精度管理評価事業における生活習慣病検診管理指導協議会
がん部会の意見及び評価について (令和6年度がん検診の実施状況)

日頃より、東京都の保健衛生行政に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」(健発第 0331058 号平成 20 年 3 月 31 日厚生労働省健康局長通知別添)(以下、「指針」という。)では、都道府県が設置する生活習慣病検診等管理指導協議会のがんに関する部会において、区市町村が行うがん検診の評価、指導等を実施することが求められています。

また、「第4期がん対策推進基本計画」(令和5年3月28日閣議決定)及び「東京都がん対策推進計画(第三次改定)」(令和6年3月)では、科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実を目標としており、それぞれ「指針に基づかないがん検診の中止市町村数」「全ての区市町村で科学的根拠に基づくがん検診の実施」を評価指標として掲げています。

先般、令和6年度第3回東京都生活習慣病検診管理指導協議会がん部会において「東京都におけるがん検診精度管理評価事業(令和6年度実施分)」による調査結果について評価したところ、貴自治体におけるがん検診の実施状況について別紙のとおり意見がありましたので通知します。

指針外検診の見直し・精密検査受診率向上・精度管理の向上に向けた取組に関する意見交換のため、令和7年度にいくつかの区市町村を個別訪問する予定です。対象となった区市町村には別途御連絡しますので、御理解御協力の程、よろしくお願いいたします。

令和7年度 東京都がん検診精度管理評価事業の概要について(6/15)

指針外検診の実施状況

指針の遵守状況を評価し、指針外検診を実施している自治体に対しては改善意見の通知

令和6年度第3回 生活習慣病検診管理指導協議会がん部会の意見一覧(通知への差込データ)					別紙2
区市町村	がんの種類	指針外の検査項目 及び対象者等	理由	がん部会からの意見	
千代田区	胃	胃内視鏡(40～49歳、毎年)	指針外の対象者及び受診間隔に該当するため	検診対象者及び受診間隔の見直しを御検討ください。	
中央区	胃	胃部X線(35～39歳)	指針外の対象者への検診に該当するため	検診対象者の見直しを御検討ください。	
	乳	マンモグラフィ(36～39歳)	指針外の対象者への検診に該当するため	検診対象者の見直しを御検討ください。	
	その他	前立腺がん関連検査	指針外のがん検診の種類に該当するため	死亡率減少効果の有無を判断する証拠が現状では不十分であるため、対策型検診として実施することは推奨されておりません。利益と不利益のバランスを踏まえた上で、今後の実施の見直しを御検討ください。	
港区	子宮頸	細胞診・HPV検査併用法(30,33,36,39歳)	指針外の検診方法に該当するため	細胞診・HPV検査併用法の実施には、国内で統一された検診結果毎のアルゴリズムの構築と自治体におけるHPV陽性者に対する長期の追跡調査を含む適切な精度管理を行う体制整備が不可欠です。現段階で国内におけるアルゴリズムが確立されていないため実施することは勧められません。実施の見直しを御検討ください。	
		前立腺がん関連検査	指針外のがん検診の種類に該当するため	死亡率減少効果の有無を判断する証拠が現状では不十分であるため、対策型検診として実施することは推奨されておりません。利益と不利益のバランスを踏まえた上で、今後の実施の見直しを御検討ください。	

※ 表中の記載は令和6年度精度管理評価事業によるもの

令和7年度 東京都がん検診精度管理評価事業の概要について(7/15)

市区町村用チェックリストの実施状況

がん部会で定めた評価基準に基づき、A～E及びZ(未回答)の6段階評価を実施し、C評価以下の区市町村に改善を通知

評価	内容	胃部 エックス線	胃内視鏡	大腸	肺	乳	子宮頸
A	チェックリストを全て満たしている	52	52	52	51	52	55
B	チェックリストを一部満たしていない	45－51	44－51	45－51	43－50	45－51	46－54
C	チェックリストを相当程度満たしていない	37－44	35－43	37－44	35－42	38－44	37－45
D	チェックリストを大きく逸脱している	29－36	26－34	29－36	27－34	31－37	28－36
E	チェックリストを極めて大きく逸脱している	28以下	25以下	28以下	26以下	30以下	27以下
Z	調査に対して回答が無い	－	－	－	－	－	－

評価基準設定のポイント

- 基準年の調査結果に基づき、がん種ごとの実施項目数の中央値をC評価の下限值に設定
- 中央値の項目数を基準として、実施項目数をBからDまで均等に振り分け
- 集団検診及び個別検診の中央値を比較し、高値である方が基準
- 令和7年度は設問内容・設問数が変更となるため、調査結果に基づく評価基準の改定を実施予定（※令和7年度第2回がん部会で検討） **変更点2**

令和7年度 東京都がん検診精度管理評価事業の概要について(8/15)

精検受診率

がん部会で定めた評価基準に基づき、精検受診率を5類型に分類し、改善に向けた取組について通知

類型	タイプ名	定 義
I	精検未把握率高値タイプ	精検受診率が 許容値未満 の検診の中で、 未把握率 ≥ 未受診率である検診が半数以上の自治体
II	精検未受診率高値タイプ	精検受診率が 許容値未満 の検診の中で、 未把握率 < 未受診率である検診が過半数の自治体
III	精検未受診者数未把握タイプ	精検受診率が 許容値未満 の全てのがん検診で 精検未受診率0% = 精検未受診者数未把握の自治体
IV	要精検者数未把握タイプ	実施した全てのがん検診で要精検者数未把握の自治体
V	精検受診率許容値達成タイプ	実施した全てのがん検診で 精検受診率が 許容値達成 している自治体
一	要精検者0人	実施した全てのがん検診で 要精検者数が0人であった自治体

※ 表は令和5年度までの評価基準類型

評価基準設定のポイント

- 実施しているすべての検診のうち、精検受診率の許容値(70%以上)達成状況により、5つのタイプに分類
- 「精検未把握」及び「精検未受診」のいずれに優先的に取り組むべきかを明示
- 令和6年度より基準値によるプロセス指標の評価を行うため、上記評価基準の改定を実施（※資料4にて説明） **変更点3**

令和7年度 東京都がん検診精度管理評価事業の概要について(9/15)

区市町村訪問

- 都が直接区市町村を訪問し、がん検診事業の現状確認や各自治体が抱える課題等について意見交換を実施
- 主な訪問対象
 - ① 指針外検診を行っている自治体
 - ② チェックリスト評価にDまたはEがある自治体
 - ③ プロセス指標に課題がある自治体
 - ④ 他自治体の参考となる取組を実施している自治体
- 訪問により聞き取った、課題に対する取組・他自治体の参考になる取組事例については、区市町村がん検診事業担当者連絡会等の場において共有

令和7年度の事業予定 ※後期については予定

時 期	テーマ	訪問自治体数
前 期 (6月)	・ プロセス指標の成績が良く、他自治体の参考となる自治体 ・ 検診機関の精度管理に積極的に取り組んでいる自治体	4自治体 (訪問済)
後 期 (10月～11月)	・ プロセス指標等に課題がある自治体 ・ 受診率向上に向けた取組について、他自治体の参考となる自治体	4自治体 程度



令和7年度 東京都がん検診精度管理評価事業の概要について(10/15)

6 結果の公表

区市町村別精度管理評価事業結果シート（がん検診実施状況）

変更点 4

検診実施状況を新設
(指針の遵守状況を問わない)

(案)

【〇〇区】令和7年度 東京都がん検診精度管理評価事業結果シート

＜胃がん検診(胃部エックス線検査)＞

がん検診実施状況

＜胃がん検診(胃部エックス線検査)の実施状況(R7年度)＞

集団検診	している
個別検診	している

＜国の指針に基づく胃がん検診の実施状況(R7年度)＞

対象年齢(50歳以上・隔年)	している
検査方法(胃部エックス線検査)	している

＜国の指針に基づくもの以外の実施状況(R7年度)＞

対象年齢以外の実施	していない
上記以外の検査の実施	していない

＜住民の検診受診状況(R5年度)＞

	男性	女性	合計
該当年齢の人口	1,687,553	1,640,843	3,328,396
対象者数(※)	876,356	852,117	1,728,473
受診者数(胃X線)	25,067	33,555	58,622
受診率(胃X線)	10.8%	16.7%	13.7%

※対象者数は、該当年齢の人口に東京都調査に基づく対象人口率(51.9%)を乗じた値

受診率の記載をプロセス指標の欄から移動
(男女別の受診率が新規情報として追加)

令和7年度 東京都がん検診精度管理評価事業の概要について(11/15)

区市町村別精度管理評価事業結果シート（プロセス指標）

変更点 4

がん検診の精度管理指標の状況

※精度管理指標とは？

<http://cancer.go.jp/management/m/about/kyouka.html>

(国立がん研究センター社会と健康研究センターHP)

◆プロセス指標（R5年度）

	基準値	都全体	全 体		
			集団	個別	
要精検率	7.0%以下	6.1%	6.1%	6.2%	5.9%
精検受診率	90%以上	64.8%	64.8%	68.7%	59.9%
精検未把握率	—	29.5%	29.5%	28.3%	31.0%
精検未受診率	—	5.7%	5.7%	3.0%	9.1%
陽性反応適中度	1.1%以上	0.4%	0.4%	0.5%	0.4%
がん発見率	0.08%以上	0.03%	0.03%	0.03%	0.02%

※赤字は基準値未達成

【評価コメント】

＜精検受診率・未受診率・未把握率＞

未把握率が高値です。改善に向けた取組をご検討ください。

【取組例】精検結果報告書の導入、要精検者本人へのアンケート調査、要精検者への精検実施医療機関リストの提示等

＜要精検率・陽性反応適中度・がん発見率＞

指標値を注視し、極端な高値あるいは（基準値を満たしていても）極端な低値がある場合は、受診者集団におけるがん有病割合の偏り（年齢層や、（非）初回受診者の割合の偏り、有症状者の検診受診等）や、要精検の判定基準の問題や、精検受診率の低値等が原因として想定されます。改善に向けた取組をご検討ください。

【取組例】まずは受診者の特性を分析し、有症状者を診療へ誘導する体制の整備や、受診率の低い層への重点的な受診勧奨を検討する。次に検診機関の検査方法、検査体制、判定基準等を確認し、不適切な点がある場合は、改善する。

また精検受診率が低い場合は、向上を目指す。

表題を修正
 (「あるべき値(基準値)」
 ⇒ 基準値)

注釈を追加
 (赤字は基準値未達成)

都全体値を新設

表題を修正
 (「計」⇒「全体」)

受診率掲載箇所変更にともない
 評価コメントを削除

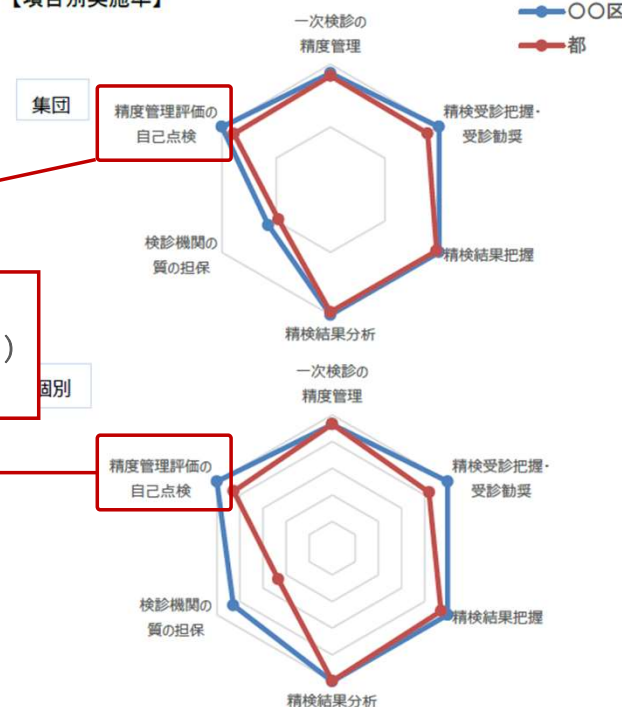
令和7年度 東京都がん検診精度管理評価事業の概要について(12/15)

区市町村別精度管理評価事業結果シート（技術・体制指標）

変更点 4

◆技術・体制指標（令和7年度「市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査」結果より）

【項目別実施率】



新項目を設置
（「精度管理評価の自己点検」）
※詳細は次頁

【都評価基準に基づく評価】

※都評価基準とは？

https://www.hokeniryo1.metro.tokyo.lg.jp/kensui/gan/toukei/pdf/2024/chart_hyouka.pdf

（とうきょう健康ステーションHP）

	実施率	評価
集団検診	92.3%	B
個別検診	96.2%	B

← 評価「C」以下を改善指導対象とする。

【評価コメント】

集 <一次検診の精度管理>

団 検診対象者名簿及び受診台帳により個人ごとの受診歴を管理し、検診機関用チェックリストの「受診者への説明」が全て記載された資料を配付してがん検診の正しい情報を伝えましょう。

□

<検診機関の質の担保>

「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を網羅した仕様書を用い、検診終了後は仕様書の内容が遵守されたか確認しましょう。また、検診機関ごとにチェックリスト実施状況やプロセス指標をフィードバックしましょう。

個 <一次検診の精度管理>

別 検診対象者名簿及び受診台帳により個人ごとの受診歴を管理し、検診機関用チェックリストの「受診者への説明」が全て記載された資料を配付してがん検診の正しい情報を伝えましょう。

□

<検診機関の質の担保>

「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を網羅した仕様書を用い、検診終了後は仕様書の内容が遵守されたか確認しましょう。また、検診機関ごとにチェックリスト実施状況やプロセス指標をフィードバックしましょう。

※レーダーチャートの各項目とチェックリストの設問との対応表はコチラ▼

https://www.hokeniryo1.metro.tokyo.lg.jp/kensui/gan/toukei/pdf/2024/chart_koumoku.pdf

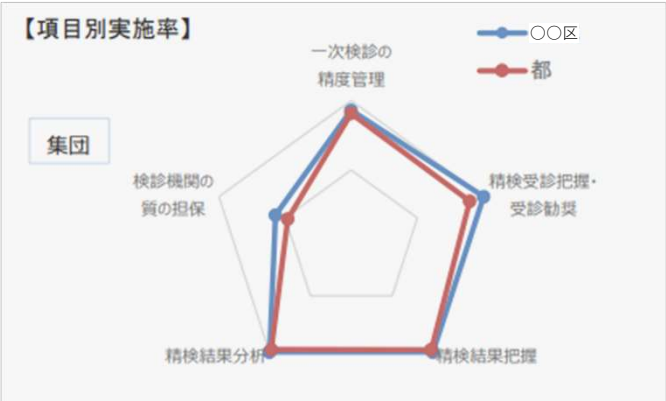


都民の健康と生命を守る
保健医療局

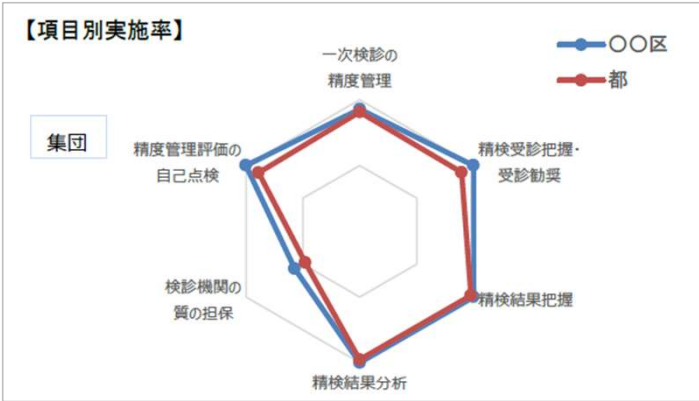
令和7年度 東京都がん検診精度管理評価事業の概要について(13/15)

変更点 4 技術・体制指標の結果公表におけるレーダーチャートの項目分類について

市区町村用チェックリスト調査（令和6年3月版）の設問追加にともない、**項目の分類方法を改定**（※分類の詳細は別紙3-6を参照）



項目	設問数
一次検診の精度管理	14問
精検受診把握・受診勧奨	10問
精検結果把握	12問
精検結果分析	20問
検診機関の質の担保	7問



項目	設問数
一次検診の精度管理	14問
精検受診把握・受診勧奨	10問
精検結果把握	12問
精検結果分析	20問
検診機関の質の担保	11問
精度管理評価の自己点検	5問

令和7年度 東京都がん検診精度管理評価事業の概要について(14/15)

とうきょう健康ステーション

变更点 5

都庁全体の「見える化」の流れに沿って、
がん検診分野においてもダッシュボードを活用した情報公開に改修予定（※令和8年3月公開予定）

実施状況

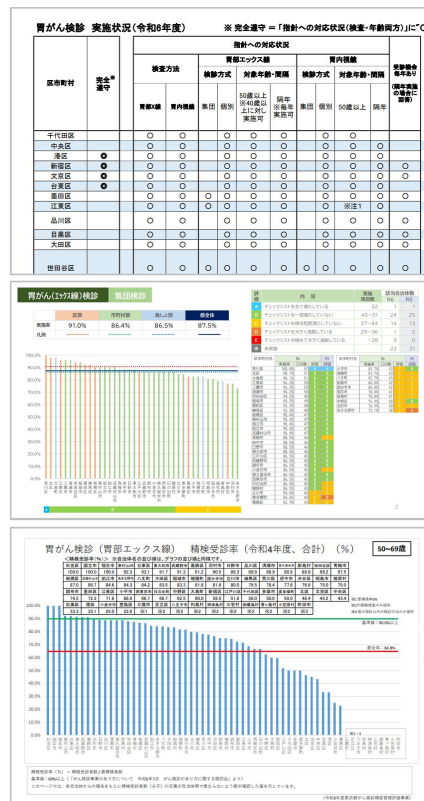
- 指針に基づく検診の遵守状況
- 指針外の対象等(検査方法、対象年齢等)
- 指針外のがん種の検診実施状況

技術・体制指標

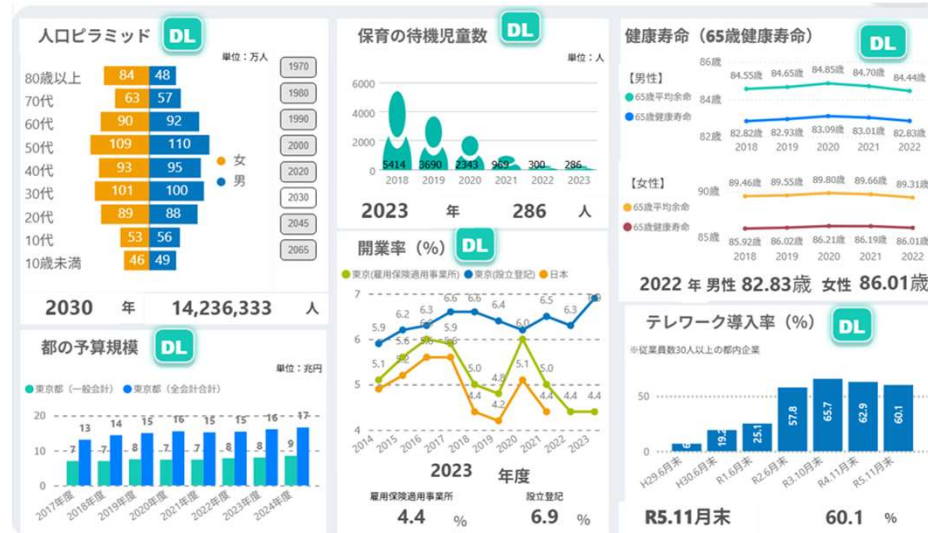
- 区市町村の回答結果
- 地域別の状況(全項目/項目別/設問別)

プロセス指標

- 東京都の状況(受診率の推移/プロセス指標の推移)
- 区市町村の状況(棒グラフ)



改修のイメージ



※ 図は「未来の東京」戦略 政策ダッシュボードより引用

令和7年度 東京都がん検診精度管理評価事業の概要について(15/15)

7 事業スケジュール

